2024年12月1日(48週目)主日礼拝

「誰もが絶対に必要な救い」(ローマ 10:9-15)

・誰にでも必要な救いである。獣は救われなくても大丈夫であるが、人間は救われないといけない。救いについて人々は誤解をしている。救いとは、人間は信じることだけである。福音を正し く分かって、伝道をすることが出来るように。最高に恵みの年にこそ、私達を通して救いの働きをなして下さる。

1.福音

2.伝道者の祝福

3.信仰の足場

▲福音はシンプルである。

- 1)創 1:27-28(神はこのように、人をご 自身のかたちに創造された。神のか たちに彼を創造し、男と女とに彼ら を創造された。)
 - ・神様は、人間を神の形に造られた
 - ・神様の御心の通りに生きるように
 - ・悪魔は人間を滅ぼさせる。
- 2)創3章(サタンの奴隷―主人)
 - ・人間は悪魔の奴隷になった。
 - ・悪魔の主人になってしまった。
 - 人間だけは神様が主人となるべき
- 3)創 3:15(彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとにかみつく。)
 - ・神様の形の祝福を回復させる
 - 女の子孫としてサタンを打ち砕く
 - キリストを信じたら祝福される
 - 契約を信じてノア,アブラハム, ダビデ王は祝福された。
- 4)マタイ 16:16(「あなたは、生ける神 の御子キリストです。」)
 - キリストである事を信じるように
 - ・神様の子どもにされたら祝福。
- 5)ローマ 10:9-10(なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。)
 - キリストを信じるなら救われる
 - ・信じる人は失望する事がない。
- ○ローマ 10:13(「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。」のです。)
 - キリストを信じるなら祝福される
 - ・信じる瞬間から最高の答え

▲信じる為には伝える人が必要。

- 1)ローマ 10:14-15(信じたことのない方を,どうして呼び求めることができるでしょう。聞いたことのない方を,どうして信じることができるでしょう。宣べ伝える人がなでしょう。造わされなくては,どうして聞くことができるでしょう。 造わされなくては,どうして宣べ伝えることができるでしょう。次のように書かれているとおりです.「良い事の知らせを伝える人々の足は,なんとりっぱでしょう。」)
 - 伝える人がいてこそ救われる。
 - ・伝道する事は祝福である。
 - ・福音を伝える人が祝福される。
- 2)マタイ 28:20(見よ。わたしは,世の 終わりまで,いつも,あなたがたとと もにいます。)
 - ・イエス様は全てのことを出来る
 - ・主に全ての権威を持っている。
 - ・全てを出来る方が共にいる。
- 3)マタイ 10:1(イエスは十二弟子を呼び寄せて、汚れた霊どもを制する権威をお授けになった。)
 - キリストの名前で悪魔を縛る。
 - ・悪魔が信れないように邪魔する

4)ルカ 10:19

- ・伝道者は害を受けることがない
- ・敵に打ち勝つ権威を受ける。
- 神様は私達を敵から守る。
- 5) 使徒 27:24(『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。)
 - ・パウロはカイザルに伝道する 使命を持つようになる。
 - ・伝道者がいれば全て守られる。

▲信仰にかたくたたないと伝道をすることが出来ない。信仰の10の足場に立つように。

- 1)神の主権— I 歴代 29:11-12(主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。)
 - ・全ては神様の主権である。全てを神様は益として下さる。
- 2)歴史の主人公一エペソ 1:10(時がついに満ちて、この時 のためのみこころが実行に移され、天 にあるものも地にあるものも、いっさいのものが、キリストに あって一つに集められること)
 - ・キリストが歴史の主人公である。キリストが、私の主人となると私が時代の主人公になる。
- 3)聖霊の力一使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの 証人となります。)
 - ・伝道はキリストの力ですると全てを祝福される。聖霊充満を受けると、伝道運動はされる。
 - キリストが主人になるように。私をやぐらとされるように。
- \bigcirc 7.7.7 祈りを味わうように。
- 4)聖書─Ⅱテモ 3:15-17(幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。聖書はすべて、神の霊感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。)
 - ・救い、伝道の為に聖書が必要である。聖書は救いを受けなさいという意味である。
- 5)神の神殿— I コリ 3:16(あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。)
 - ・私達は、絶対滅ぶことはできない神様の神殿である。
- 6) 宣教地—使徒 18:1-4
 - ・私が遣わされた地が宣教地である。私がいるところで伝道運動がなされるように。
- 7)詩編 139:1-7
 - ・生死禍福を治めるのが主である。神様は伝道のために全てを動かされている。
- 8)ヘブル9:27(人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、)
 - ・人間には一度死ぬここと死後に裁きを受けることが定まっている。
- 9)ルカ 16:19-31—天国と地獄があるので、皆が天国に行く事が出来るように。
- 10)マタイ 6:33(神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。)
 - ・伝道する人に全ての報いを与えて下さる。
- 〇マタイ 10:40-42(わたしの弟子だというので,この小さい者たちのひとりに,水一杯でも飲ませるなら,まことに,あなたがたに告げます。その人は決して報いに漏れることはありません。」)
 - ・伝道する人は、水一杯でも報いにもれることはない。
- ○イザヤ 60:22(最も小さい者も氏族となり、最も弱い者も強国となる。時が来れば、わたし、主が、すみやかにそれをする。)
 - ・イギリスが伝道する国であったので、太陽が沈まない国となった。
 - ・どんなに弱い人も伝道、宣教する中で強い人に変わるようになる。

現場地教会(2024年12月1日~2024年12月7日)

【替美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん、栄光の主の御座を もうけたまえ主よ 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に つけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父 なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖 霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信 ず。アーメン

【メッセージ】 「誰もが絶対に必要な救い」(ローマ 10:9-15)

【讃美】

275 罪の淵に陥りて

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ※御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきた らせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、 今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆ るしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄 えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

【7つのやぐらの祈り】: 三位一体の神のちからが私の内を満たし、私の考えと思い、たま しいのすべてを治められますように。御座の祝福である 3 つの超越(御座のちから、時空 の超越、237 光)、3 つのいのち(神のかたち、神の息、エデンの祝福)、<math>3 つの空前絶後 (私、教会、現場)が私の内に臨みますように。神さまが私の過去、現在、未来にちからで 働いてください。今この時間、私に5つのちから(霊力、知力、体力、経済力、人力)を与 えてください。空中の権威を持つ者に打ち勝つ宇宙のちからが私の内に臨みますように。 神さまが下さった私の一生の裏面契約をつかんで、あらかじめ見る契約の旅程(CVDIP)を |歩むことが出来ますように。神さまが最も願われる 3 つの庭(237、いやし、サミット)の ある絶対やぐらの教会を建てられるように

【7つの旅程の祈り】:三位一体の神さまが私の内に臨み、神さまが願われる道を歩むこ とが出来ますように。どんな場合にも絶対に滅びない 10 の奥義(霊的独立、霊的事実、逆 発想、シナジー、危機と機会、無競争、再創造、サミット、荒野、絶対計画)をもって挑 戦できますように。絶対に揺れない 10 の土台(絶対主権、イエス・キリスト、聖霊のちか ら、神のみことば、神の神殿、神の計画、神の摂理、神の裁き)に堅く立つことができま すように。神さまが約束された 5 つの確信(救い、祈りの答え、導き、罪の赦し、勝利)を もって、伝道者の旅程を歩むことができますように。神さまの力によって 9 つの流れ(高 **行** さ·深さ·広さ、上・下・横、過去・現在・未来)を味わうように。神さまがあらかじめ教 えてくださった一生味わう答えを見つけ出し、62 の伝道者の生活(21 の生活の本質、5 つ の幸せな祈り、7 つのサミットの道、9 つの流れ、20 の聖書的伝道)を過ごせますよう に。私の生活が教会と礼拝を通して、福音の光を伝える御座のキャンプとなりますよう

【7 つの道しるべの祈り】: カルバリの丘ですべて完了した十字架の血の力が臨みますよ うに、オリーブ山で言われた神の国のことが成し遂げられますように、マルコの屋上の間 に臨んだ聖霊の満たしを私に与えてください。迫害と困難にあってもより大きい盲教の門 を見る挑戦の時刻表を私に与えてください。まず神さまがくださる確実な答えを受けてか ら行動する聖霊の奥義を味わえますように。苦しみと困難があっても、祈りを通してより 大きい神さまの計画を答えとして見る人生のターニングポイントを探すことができますよ うに。正確なみことばにあって、神様が私に下さったローマを見ることが出来るように

(お知らせ)

- 1、RUTCの融資が決まりました。12月10日の決済に向けて全聖徒が ONENESS の祈りと献身を お願いします。
- 2、12 月 15 日 11:30 福音宣教教会宣教大会(楠 RUTC にて)—教会より送迎車両あり。
- 3、12月18日 クリスマス伝道集会―たくさんの人々にチラシを配っていきましょう。

福音宣教教会

主管牧師:御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8/tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00